

## 群馬県多頭飼育現場へのご寄付お礼と現状報告

多頭飼育現場の避妊へのご寄付をいただき、心より御礼申し上げます。

平成25年6月30日現在、総件数52件、総額466,000円のご寄付をいただきました。全てメス犬の避妊手術に使わせていただきます。

メス犬37頭の避妊が完了し、どうしても捕まえられない2頭の避妊手術を実施出来るよう飼い主さんへお願いをしております。

避妊手術に関しては県内の獣医師の先生が数人、協力を申し出てくださり、ご寄付の金額の中で実施をしてくださいました。

既に37頭の避妊代金として465,000円支払い済みとなっており、皆様のご寄付のお陰でこれだけの数の避妊が出来ましたことを感謝申し上げます。

子犬は30匹ほど引取り、他団体のご協力もいただき里親が全て見つかりました。

※ご協力いただいた団体

- ・(公財) 日本動物愛護協会館林ランド様
- ・わんわんパーティクラブ様
- ・群馬県動物管理センター様

現場には現在も80頭を超える成犬が居ますが、人に馴れていない子が多く里親探しも難しい現状です。

引き続きこれ以上増えないよう監視をして行きたいと思います。

NPO 法人群馬わんにゃんネットワーク

理事長 飯田 有紀子

## 現場への対応

2013年1月28日

飼い主より里親募集依頼の電話が入る

1月29日

ボランティア3名で現場確認し、子犬を引き出し譲渡を開始する



2月4日

メス犬の避妊を開始する

3月4日

行政職員とボランティア3名で現場確認し、雌雄別の住み分けを指導する

頭数確認→子犬・成犬合わせて86頭（目視できる個体）+巣穴に入って姿の見えない子犬（推定5頭）

既に譲渡済の子犬の数を含めると120頭近くいたことになる



↑ 避妊手術済



↑ 首輪の黄色い札は避妊済の目印



↑ 住み分け指導後（メス犬のエリア）



↑ 住み分け前に妊娠していた犬が出産